

◆ベストマッチ 967

19-6-7-Mg2

ベストマッチ967は、速効性化成肥料と3種類の被覆肥料を配合し、窒素・りん酸・加里の他に苦土成分もバランス良く配合しており、元肥に一回施用するだけで、切り花栽培の定植時～採花期まで、安定して、じっくりと肥効が持続します。また、ホウレンソウやコマツナなどの連続栽培においても、3作目の収穫期までじっくりと肥効が持続します。



N	窒素 (化成)	1.3 Kg
	窒素 (被覆)	2.5 Kg
P	りん酸(化成+被覆)	1.2 Kg
K	加里 (化成+被覆)	1.4 Kg
Mg	苦土 (化成)	0.4 Kg

(1袋20kgあたり)

特長

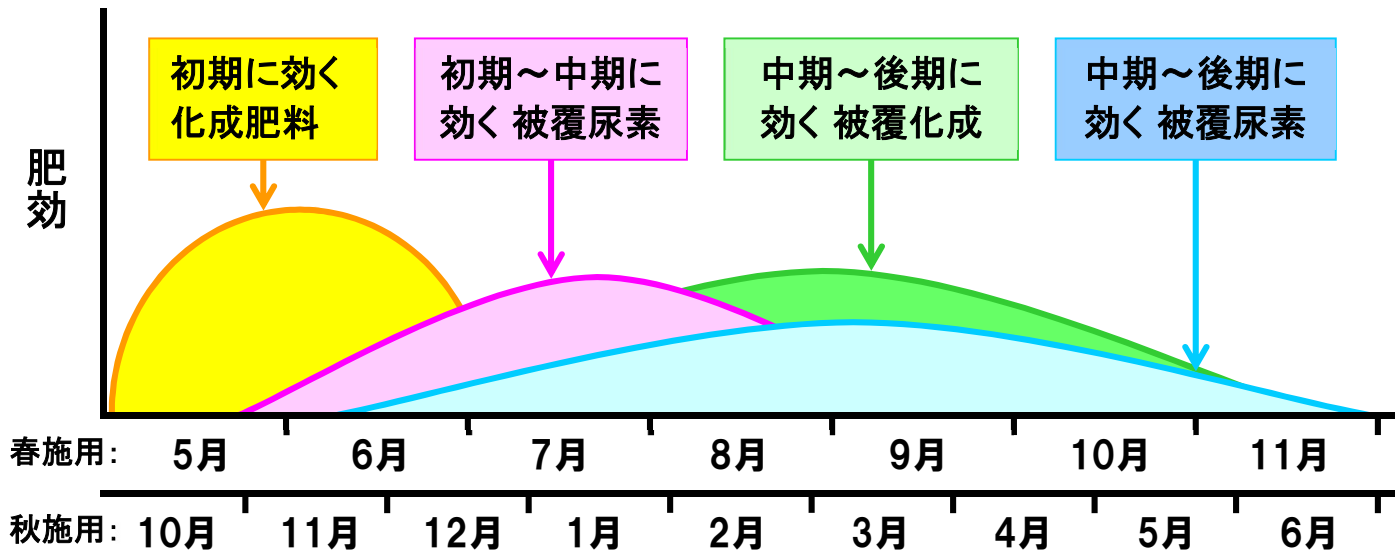
切り花の生育に好適な肥効です

定植時～採花時期まで、安定した肥効が、安定した良品を導きます。

ホウレンソウなどの軟弱野菜に好適な肥効が3作目の収穫期まで持続します

ホウレンソウ、コマツナ、チンゲンサイなどの連続栽培に好適です。

ベストマッチ 967 の肥効イメージ



作物	施用量(10aあたり)		施用方法
	現物	窒素量	
切り花類	110~140kg	20.9~26.6kg	施用量は、左記を参考に慣行の総窒素量に合わせて、地力により増減してください。元肥として全量を全層混和で施用してください。 堆肥、りん酸、石灰などの土壌改良資材は、通常通り施用してください。
ホウレンソウ 3作	240kg	45.6kg	
コマツナ 3作 チンゲンサイ 3作	160~200kg	30.4~38.0kg	
モロヘイヤ 1作	140~160kg	26.6~30.4kg	